

宇和島市教育委員会会議録

令和7年6月定例会

令和7年6月27日開催

宇和島市教育委員会

宇和島市教育委員会 令和7年6月定例会 会議録

1. 開会日時 令和7年6月27日（金） 午後4時00分
2. 場 所 宇和島市役所本庁 201 会議室
3. 出席者 教育長） 山村 由美
教育委員）木下 充卓、浅井 敬司、田村 裕子、
中島 玲子、佐竹 克哉
4. 欠席者 なし
5. 出席職員 教育部長 森田 孝嗣、教育総務課長 木原 義文、
学校教育課長 中山 総大、生涯学習課長 杉浦 光信、
文化・スポーツ課長 笠松 美和、人権啓発課長 日出山 輝、
学校給食センター所長 冨永 俊則、伊達博物館長 橋本 宏司、
教育総務課課長補佐 土居 弘、同課総務係長 島瀬 孫幸、
同課総務係主任 三原 圭祐
6. 付議事件
報告第12号 専決処分した事案の承認について
(令和7年度教育費6月補正予算の要求について)
報告第13号 専決処分した事案の承認について
(教育財産の取得（小中学校教育用タブレット端末ほか一式）の申し出について)
報告第14号 専決処分した事件の承認について
(宇和島市立伊達博物館協議会委員の任命について)
7. 会議概要
(1) 会議成立の報告
○教育総務課長
教育長及び在任委員の全員が出席されており、定足数を満たしておりますので、
本会議は成立していることをご報告いたします。
それでは教育長、議事進行をよろしくお願いいたします。
- (2) 開会宣言・教育長報告（午後4時00分）

◎教育長

皆様、こんにちは。それでは、ただいまから令和7年度6月定例教育委員会会議を開会いたします。

今回は、「吉田祭のお練り行事」シンポジウムと学校訪問の2件についてお話しさせていただきます。

6月21日に「吉田祭のお練り行事」重要無形民俗文化財指定記念シンポジウムが吉田公民館で開催されました。山・鉾・屋台行事の国指定文化財としては、中国・四国地方で初めてで、たくさんの方に祭りの価値を再認識してもらうことを目的に開かれたものです。

令和の時代になって、山・鉾・屋台行事の重要無形民俗文化財指定を受けるのは吉田祭のお練り行事が2件目で、令和3年に指定を受けた富山県射水市の関係者の方がお見えになり、継承活動にどのように取り組んでいるか、その工夫や課題について話をされ、同じような課題を抱えていることが分かりました。

講演をされた石垣悟國學院大学准教授が、祭りは持続可能な地域の宝であり、継承は未来へのチャンスでもあると言われました。吉田祭のお練り行事に限らず、本市にある文化財の保護・活用について、今後も考えていきたいと思います。

次に、先月末から学校訪問が始まり、教育委員の皆様にも一緒に訪問していただいています。私は、興味関心を引く教材やタブレットの活用、また、ペアやグループ学習での対話的な学びなど、それぞれの学校で先生方が発達段階に応じた適切な指導をされていることを感じました。

複式学級においては、教員が2学年の教材研究をした上で、時間の無駄がないよう授業の流れを考えながら、それぞれの学年を指導されていましたが、自分で学びを進めていく力がより必要となってくると感じました。

委員の皆様で、学校訪問でお気づきになったことなどあれば、お聞かせください。

以上で、私からの挨拶・報告を終わりますが、質問・意見等ございませんか。

◎中島委員

通信環境が気になる学校がありました。ICTを活用した授業がやりやすい環境を整えていければいいなと感じました。

◎佐竹委員

私は初めての学校訪問でしたが、複式学級で1人の先生が2学年を教えるということの大変さというものを素人なりに感じましたし、それは学校統合などにより改善したほうが子どもたちのためにもいいと感じました。

◎全委員

ー特に質問、意見等なしー

(3) 付議事件

◎教育長

本日の議案ですが、

報告第 14 号については、人事案件であることから、非公開で審議したいと思えます。

賛成いただける方は、挙手をお願いいたします。

◎全委員

－挙手－

◎教育長

挙手全員ですので、報告第 14 号は、非公開で審議します。

それでは、議事に入ります。報告第 12 号について、事務局、説明をお願いいたします。

○教育総務課長

5 ページをご覧ください。

報告第 12 号「専決処分した事件の承認について」でございます。

令和 7 年度教育費 6 月補正予算の要求について、専決第 12 号として、専決処分いたしましたので、報告させていただきます。

6 ページをご覧ください。

まず、教育総務課所管分についてです。

上の表の歳入につきまして、上段の国庫補助金は、小中学校体育館の空調整備設計業務にかかる国庫補助金となっており、小学校 11 校分 25,200 千円、中学校 5 校分 11,300 千円を計上するものです。

次に寄附金につきましては、本市出身の故・池田貞子氏の代理人を通じて、小中学校の図書費に活用して欲しいと 5,600 千円の遺贈寄附の申し出がありましたので、令和 7 年 4 月 1 日時点の小・中学校児童・生徒数で按分等を行い、小学校分 3,785 千円、中学校分 1,815 千円を計上するものです。

次に下の表、歳出につきましてご説明いたします。小学校管理事業のうち、委託料 50,400 千円につきましては、歳入でご説明いたしました小学校体育館空調整備工事にかかる設計業務費となっております。

その下、工事請負費は、吉田小学校の整備にかかる工事費として、バス待合所整備工事に 2,500 千円、グラウンド整地工事に 8,000 千円、小学校から体育館へ繋がる歩道の道路舗装工事に 1,500 千円をそれぞれ計上するものです。

小学校教育活動事業の図書費 3,785 千円は、故・池田氏からの寄附金のうち、小学校分の図書購入費を計上するもので、歳入と同額を計上しております。

次に中学校管理事業の委託料 22,600 千円は、中学校体育館空調整備の設計業務費を計上し、中学校教育活動事業の図書費 1,815 千円は、故・池田氏からの寄附金のうち、中学校分の図書購入費として歳入と同額を計上するものとなっております。

以上、教育総務課所管分を終わります。

○学校教育課長

続きまして、学校教育課所管の予算についてご説明いたします。

まずは歳出予算から、7ページをご覧ください。

「教育総務費」、「教育指導費」、教育指導事業の備品購入費です。

今年度小学校に入学した、弱視の特別支援学級に在籍する児童が1名おり、学習用の拡大読書器「クリアビュー」1台分の購入費を予算化するものです。

なお、本事業には全額県補助が充当されます。拡大読書器は、盲学校などには整備されておりますが、机に置いた本体に教材を載せると、眼前の22型モニター画面に映るというもので、手元の教材等が見やすくなり、児童にとって適切な学習環境を整えることができます。

続いて、同じく「教育指導費」、官学連携学校教育実践事業の負担金です。

今年の4月に締結した愛媛大学教育学部との連携協力関係のもと、教員免許を保有する教職大学院の学生を、9月に約2週間、小規模校実習生として受け入れるにあたり、実習に要する交通費相当額を負担金として予算化するものです。

初年度の受け入れ人数は、当初4名以内を想定していましたが、実際には当該コースを選択する学生20名中、10名以上が宇和島市を希望してくれたと伺いました。

現在、受入れ小学校側とも調整を行い、鶴島小と日振島小、高光小、宇和津小で5名を受け入れる形で準備を行っています。

即戦力である学生に授業を実践してもらうことにより、子どもの学習意欲の向上や教育内容の充実とあわせて、現場の教員の負担軽減を図ることができる新たな取り組みとなりますが、同時に、宇和島出身者を含む、地元愛媛大学の大学院生たちの受入れが将来的な教員確保につながる可能性もあり、教育の観点からの持続可能な地域社会づくりに資することも期待できると考えております。

続いて「小学校費」、「教育振興費」、特色ある道德教育推進事業です。

令和7～8年度の2か年事業「愛媛県道德教育推進事業」の推進校に、和霊小学校が内定し、愛媛県からの委託事業費合計600千円を予算化するものです。

県下では、東中南予それぞれから、小中学校各1校の計6校が指定校となりました。事業内容としては、校内授業研究に係る講師謝礼金、県内外で実施される研究大会等への参加のための旅費、令和7年度末に行う中間発表会のための必要経費として消耗品費と印刷製本費、郵送料を計上しております。

引き続き、令和8年度も、同額600千円の委託金を受けて、令和8年度末に最終発表会を行う予定となっております。

最後に、「中学校費」、「寄宿舎費」、寄宿舎業務環境改善事業です。

はまゆう寮は、県南中の募集停止以降、城南中学校の教員のみで舎監業務に従事しており、教員の負担は増しております。その業務改善のため、夜間の夕方4時から翌朝8時までの宿直補助として、会計年度任用職員を1名、週2回雇用するための人件費として、報酬、職員手当、共済費、通勤手当の合計2,123千円を計上しております。

人員は、経験豊富な教員OBを4月から採用し、はまゆう寮入寮生徒の見守りや宿直業務を行っております。

続いて、歳入予算についてご説明いたします。

先程ご説明した公立学校入出力支援装置、拡大読書器クリアビューですが、購入事業費補助金は、全額の10分の10が県補助金として交付されます。

また、特色ある道德教育推進事業委託金は、愛媛県から宇和島市への事業委託料として、事業費の全額600千円を計上しております。

学校教育課所管分の説明は以上です。

○生涯学習課長

8ページをご覧ください。

生涯学習課所管分については、歳入予算のみとなります。こちらは中央公民館大規模改修事業を実施しておりますが、その工事財源として想定しておりました内閣府の交付金が無事採択を受けましたので、対象事業費の2分の1となる47,920千円を歳入予算として計上するものです。

生涯学習課所管分の説明は以上です。

○文化・スポーツ課長

続いて、文化・スポーツ課分の補正予算についてご説明いたします。

9ページをご覧ください。

歳入としましては、国庫補助金－重要伝統的建造物群保存地区保存等事業費補助金として1,274千円、県補助金－重要文化財等保存修理費補助金として228千円、埋蔵文化財包蔵地発掘調査業務委託金として2,117千円の合計3,619千円を計上しております。

歳入は、この後説明させていただきます歳出と連動したものとなります。

歳出としましては、総額4,139千円を計上しております。

内訳ですが、1つ目は、「岩松地区町並み保存事業」として1,910千円計上しております。こちらは当初予算で計上しておりました岩松重要伝統的建造物保存地区の佐伯邸改修工事に関する補助事業において、10%の設計監理費を追加計上するものです。この追加計上分の国庫及び県補助を歳入として計上しております。

2つ目は「市内遺跡発掘調査事業」です。三間町戸雁にて農業用水の改修工事計画があり、令和7年3月に南予地方局農村整備課からの依頼を受けて、文化・スポーツ課で試掘調査実施しましたところ、中近世の埋蔵文化財が存在する可能性が浮上し、本調査が必要となりましたので、その費用を計上しております。事業主である愛媛県の委託を市が受け、市教委が調査を行います。その費用として、遺物整理を行う会計年度任用職員の報酬822千円、発掘を行うシルバー人材センター作業員の派遣手数料1,349千円、通勤手当58千円です。こちらの費用につきましては95%を歳入－県委託金として計上しております。5%は宇和島市の負担となります。

文化・スポーツ課からは以上です。

◎教育長

ただいまの説明についてご質問ご意見等はございませんか。

◎木下委員

教育総務課所管予算で、吉田小学校バス待合所整備工事についてもう少し詳しくお聞かせください。

○教育総務課長

吉田小学校のバス待合所についてですが、給食センター入口の美土路橋の前に、横が5m、奥行きが2.5m、高さが2.2mのバス待合所を設置しようとしております。ランドセルもありますので、1人当たりの児童のスペースを60cm×60cmで計算し、32人から34人が入る広さとなります。

最大で60人が一斉に利用する可能性があるのですが、時間差で学校から送り出していだいたり、学童を利用したりする児童もいますので、30人程度が一度に収まる大きさの待合所を設置しようとしています。

◎木下委員

屋根がついて、椅子もつくということでしょうか。

○教育総務課長

屋根はつきますが、椅子を作るとスペースを取られてしまうので、立って入ることを想定しています。

◎木下委員

早くから地元の保護者からは、雨のときだけでなく、今からの夏の暑い日差しでも、子どもたちが心配なので、屋根をつけてほしいという要望がありました。早速取り組んでいただきまして、ありがとうございます。

◎中島委員

子どもたちの図書離れというものが言われている中でも、新しい図書が入ることへの子どもたちの期待感は大きく、図書室へ行く機会も増えると思いますし、図書への興味も高まると思います。有意義な寄附をいただき、とても嬉しく思います。

◎教育長

その他、ご意見等ございませんでしょうか。

◎全委員

ー特に質問、意見等なしー

◎教育長

それでは、採決に移ります。

「報告どおり承認」に賛成いただける方は、挙手をお願いいたします。

◎全委員

ー挙手ー

◎教育長

挙手全員のため、本件は「報告どおり承認」します。

次に、報告第 13 号について、事務局、説明をお願いします。

○学校教育課長

専決第 13 号「教育財産の取得の申し出について」ご説明いたします。

G I G A スクール構想第 2 期の実施に向け、小中学校教育用タブレット端末ほか一式を取得しようとするもので、地方自治法第 96 条第 1 項第 8 号の規定によって議会の議決を求めたものであります。

契約の方法は、公募型指名競争見積で、取得の相手方は、ソフトバンク株式会社、取得価格は、290,681,600 円であります。

今後は、スムーズな導入に向けて、12 月末をめどに機器の調達や通信環境の構築、教員研修などを行ってまいります。

◎教育長

ただいまの説明についてご質問ご意見等はございませんか。

◎中島委員

現在使っているタブレットにはタッチペンが一緒についていますが、子どもが使っているのを見ると、細かい記入には少し向いていないようです。検討の余地があれば、次に導入するものは実用性を考慮したものだとありがたいです。

○学校教育課長

できるだけ授業に支障のないものにしたいと思います。

◎教育長

その他、ご意見等ございませんでしょうか。

◎全委員

ー特に質問、意見等なしー

◎教育長

それでは、採決に移ります。

「報告どおり承認」に賛成いただける方は、挙手をお願いいたします。

◎全委員

ー挙手ー

◎教育長

挙手全員のため、本件は「報告どおり承認」します。

◎教育長

ここからは非公開議案を審議します。

報告第 14 号を上程する。

<報告第 14 号>

専決処分した事案の承認について

(宇和島市立伊達博物館協議会委員の任命について)

◎教育長

説明を求める。

○伊達博物館長

宇和島市立伊達博物館協議会委員の任命に関する報告事件を説明する。

◎教育長

報告事件について諮る。

◎全委員

報告どおり承認の賛成に挙手する。

◎教育長

報告どおり承認する旨宣する。

それでは、非公開案件の審議が終了したので、会議を公開します。

(4) その他

◎教育長

今月は「説明及び報告事項」がありませんので、続いて、“その他”に移ります。

事務局から4件お伝えしたい事項がございます。

まずは、宇和島未来づくりフォーラムについて、事務局から説明をお願いします。

○学校教育課長

16 ページ、17 ページをご覧ください。

「宇和島未来づくりフォーラム」についてご説明いたします。

昨年度、生涯学習課が担当して開催した「コミュニティースクール推進フォーラム」ですが、今年度は、担当を学校教育課とし、新たに「宇和島未来づくりフォーラム」と名前を変えて開催いたします。

日時は、8月2日（土）9時から12時まで、会場は、市役所2階大会議室です。今回のテーマは、「持続可能な地域をデザインする方法を見つけよう」で、学校を核とした持続可能な地域づくりについて、参加者全員で考える機会にしたいと考えております。

主な対象は、学校（幼保小中高大）関係者、PTA関係者、公民館関係者、学校運営協議会関係者、地域学校協働活動推進員、行政関係者、その他人づくり・地域づくり関係者としております。

フォーラムの内容といたしましては、市内6中学校合同生徒会の活動紹介、宇和津幼稚園、吉田小学校、津島中学校による実践発表、また、うわじまアンバサダーである中川奈美さんによる講演を予定しております。

先日、小中学校と公民館には開催の案内を行ったところですが、教育委員の皆様も、ぜひお越しいただき、学校を核とした持続可能な地域づくりについて、一緒にお考えいただけたらありがたいと思います。

◎教育長

ただいまの報告についてご質問、ご意見等ございませんか。

◎全委員

ー特に質問、意見等なしー

◎教育長

とてもいい機会だと思いますので、ご参加いただけたらと思います。

続いて、新伊達博物館建設工事について、事務局から説明をお願いします。

○伊達博物館長

18 ページをお願いします。

現時点での新伊達博物館建設工事の進捗等をご説明いたします。

工事につきましては、5月上旬から杭の掘削を開始しておりましたが、地中に想定より大きい40～50cmの石があり、予定どおり作業が進まない状況となりました。

事前の地盤調査では、10cm程度の石は確認されておりましたが、従前に近隣で実施した城南中学校体育館工事における地盤調査の結果と大きな違いはなく、城南中学校体育館の杭工事は問題無く実施できたことから、今回も同様の杭工事を採用していたものです。

次に、対応方法ですが、現場作業を中断し施工業者と協議した結果、地中の石を確実に除去する作業（オールケーシング）を追加し、その後、予定していた既製コンクリート杭を施工することとしました。

作業追加による影響につきましては、工事費は、諸経費を含めて約2億円の増額を見込んでおります。

また、工期について、今週から杭工事を再開しております、約4.5ヶ月の延長となりますが、令和10年春の開館には影響ない見込みとなっております。

なお、契約変更につきましては、杭工事の完了に併せて、施工実績数が確定した後、12月議会で契約変更の議案を上程する予定としております。

◎教育長

ただいまの報告についてご質問、ご意見等ございませんか。

◎全委員

ー特に質問、意見等なしー

◎教育長

続いて、絵本「伊達秀宗公物語」の寄贈について、事務局から説明をお願いします。

○伊達博物館長

絵本「伊達秀宗公物語」の寄贈についてご報告いたします。

資料は19ページです。絵本も机の上に配らせていただきました。

この絵本は、宇和島伊達400年祭を記念し、平成27年に宇和島信用金庫が制作した絵本で、当時、大好評を博し、増版の声が多かったところ、この度、仙台市との歴史姉妹都市提携50周年を記念し、宇和島信用金庫が増版され、宇和島市に寄贈されました。

この本は、仙台と宇和島をつなぐこととなった、伊達政宗・秀宗親子の物語を、

子どもたちにも分かりやすく絵本にしたものです。寄贈いただいた絵本は1万4,000部になり、市内の小中学校の児童生徒に配布予定です。また、多くの市民の皆様にも手に取っていただけるよう、本庁、支所、各公民館、図書館等にも配備しており、本市が誇る歴史文化を再認識し、後世に継承するため、有効に活用させていただきます。

◎教育長

ただいまの報告についてご質問、ご意見等ございませんか。

この絵本は学校でも子どもたちがよく読んでおりまして、内容も分かりやすいので、ぜひ持ち帰って読んでいただけたらと思います。

◎中島委員

学校でも伊達家について学ぶ機会があり、この絵本が活用されています。今回いいタイミングで児童生徒の手に渡るということですので、ありがたく思います。また、伊達博物館の出前授業もよく利用させていただき、ふるさと学習をさせていただいております。ありがとうございます。

◎教育長

その他、ご意見等ございませんでしょうか。

◎全委員

一特に質問、意見等なし

◎教育長

続いて、宇和島市パートナーシップ・ファミリーシップ制度「ALLY（アライ）」の周知について、事務局から説明をお願いします。

○人権啓発課長

20ページをご覧ください。4月1日からソジエに関わらず、すべての市民が自分自身を大切に、自分らしく生き、互いを認め合える社会の実現を目指し、パートナーシップ・ファミリーシップ制度を施行しております。その一環として、お配りさせていただいています缶バッジを作成しました。2種類作っておりますが、これはALLY（アライ）という呼び方をするのですが、このバッジをつけることによって、性的マイノリティーの方を理解し、支援していますという表示になるので、もしよろしければ、つけていただいて、多様性を認め合える社会づくりの一役を担っていただけたらと思っております。

◎教育長

ただいまの報告についてご質問、ご意見等ございませんか。

◎田村委員

この缶バッジはどこで手に入れることができますか。

○人権啓発課長

人権啓発課で配布しております。

◎教育長

その他、ご意見等ございませんでしょうか。

◎全委員

ー特に質問、意見等なしー

◎教育長

その他、何か委員の皆様からもございますか。

◎木下委員

桐朋学園と宇和島を結ぶ、ご縁で繋がるふるさと宇和島「ココロまじわうアウトリーチ」ミニコンサートの開催が決定しました。日程が9月26、27、28日と、今年は吉田小中学校、遊子小学校、歴史資料館、最終日がコスモスホール三間で行われます。

つなぐの夏号に、桐朋学園の創設者である山下亀三郎さんの生い立ちや桐朋学園との繋がりを記事にさせていただいておりますので、こちらもぜひご覧いただければと思います。

◎教育長

その他ございませんか。

◎中島委員

私の活動上、地域の観光ガイドに関わる方と接する機会が多いのですが、近年、クルーズ船などで宇和島市にも外国人観光客が増えてきているので、外国人向けの観光案内のパネルや、外国人にとって優しい標示などの工夫が、これから将来に向けて積み重ねていければいいのではと感じています。

新伊達博物館や岩松の町並み、吉田祭のお練り行事など、これから海外に向けて紹介していきたい文化があると思うので、行きたいまち、紹介したいまちになれるように、そういったインバウンド向けの工夫もできればいいと思います。

○伊達博物館長

新伊達博物館については多言語化や視覚障がい者の方に対応したツールを導入予定としています。

◎教育長

その他ございませんか。

◎田村委員

令和8年1月に開催される二十歳のつどいについて、南予文化会館の修繕がまだですが、開催場所は今年と同じコスモスホール三間での開催でしょうか。

○生涯学習課長

今年度は宇和島市総合体育館で開催予定です。

◎教育長

その他ございませんか。

ご意見等はないようですので、次回定例会の日程を調整します。

次回の定例会の日程ですが、7月28日（月）を予定しています。

(5) 閉会宣言（午後 4 時 40 分）

◎教育長

それでは以上もちまして、6 月定例の教育委員会会議を閉会いたします。